

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.123

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	地場産品の活用と食育の推進事業	担当部署	教育委員会 教育総務課	
総合計画体系				根拠法令 計画など	食育基本法、学校給食法(学校給食実施基準、 学校給食衛生管理基準)	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり		事業 期間	開始	平成 17 年度
政策(中項目)	3	たくましく生きる力を育むまち なんと			終期	未定
(小項目)		教育行政				
施策	1	教育行政の充実				
基本事業	5	学校給食の充実と食育の推進				
<input checked="" type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無						
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求						

◎事業概要(PLAN)

目的	①子どもたちの望ましい食習慣の形成や食に関する理解促進 ②給食への愛着や地域理解、郷土愛の醸成		事業 内容 (R1)	① 地域の特産物を用いた学校給食の推進 学校給食への地場産品活用促進 ② 給食献立を活用した食育の推進 なんと学校食育の日(毎月19日)の実施				
実施方針	①地域の特産物を用いた学校給食の推進を図る ②給食献立を活用した食育の重点的な推進を図る			当初 からの 変更点				
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	郷土食や鳴門独自の献立を給食に採用した件数	76	65	55	55	55	件
	2	なんと学校食育日を実施	11	11	11	11	11	回
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	給食の食材のうち地場産品の占める割合		39	42	35	35	35	%

事業の実施内容 推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	①調理実習の開催 ②「鳴門学校食育の日」の実施 ③給食に関するアンケートの実施(児童・生徒対象)	①調理実習の開催 ②「鳴門学校食育の日」の実施 ③給食に関するアンケートの実施(児童・生徒対象)	①調理実習の開催 ②「鳴門学校食育の日」の実施 ③給食に関するアンケートの実施(児童・生徒対象)	継続	継続
事業費推移 (千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
		当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額		
	計	40	0	40	40	40

事務事業名	地場産品の活用と食育の推進事業
-------	-----------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容		<p>地域の特色を生かした学校給食を実施するため、調理員等を対象に調理実習を開催し、地場産品を活用した献立の作成に努めるとともに、毎月19日を「なると学校食育の日」と定め、「給食発ふるさとの味」をテーマとした地産地消及び食育の推進を図った。</p> <p>なお、「なると学校食育の日」には、当日の地場産物の紹介とレシピを掲載した「なると食育通信」を家庭に配布し、地産地消に向けた周知を図るとともに、給食献立の嗜好等の実態を把握し、今後の学校給食運営に役立てるため、児童・生徒を対象にアンケート調査を行った。</p>					
	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	郷土食や鳴門独自の献立を給食に採用した件数	65	68	55	55	55	件
	2	なると学校食育日を実施	11	11	11	11	11	回
成果指標 対象にどのような効果があったかを示す指標	給食の食材のうち地場産品の占める割合		42	49	40	40	40	%
	目標達成率(実績/目標)			140.0				%
事業費推移 (円)	年度		平成30年度決算	令和元年度決算				
				前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費	
	計		18,317	0	27,603	0	27,603	
	財源内訳	国庫支出金		0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		使用料・手数料	0	0	0	0	0	
その他		0	0	0	0	0		
一般財源		18,317	0	27,603	0	27,603		

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	給食の食材のうち地場産品の占める割合		成果指標に対する所見	給食センターの栄養教諭等と連携し、地場産品の活用にも努め、全市的な食育の推進を図った。		
	目標	35	%				
	実績	49	%				
	評価	A:目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	学校給食における地場産品を活用した献立を増やすことで、郷土に根付いた料理を食べる機会を増やし、次世代を担う子供たちの郷土への愛着を育む。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	令和2年度	調理員等を対象とした調理実習の開催等を通じて、地場産品を活用した給食献立の開発に努めるとともに、「なると学校食育の日」には、当日の地場産物の紹介とレシピを掲載した「なると食育通信」を家庭に配布し、地産地消に向けた周知を図る。			
	令和3年度	調理員等を対象とした調理実習の開催等を通じて、地場産品を活用した給食献立の開発に努めるとともに、「なると学校食育の日」には、当日の地場産物の紹介とレシピを掲載した「なると食育通信」を家庭に配布し、地産地消に向けた周知を図る。			